

平成26年度

決算報告書

第11期事業年度

自 平成26年4月1日

至 平成27年3月31日

国立大学法人 東京芸術大学

平成26年度 決算報告書

国立大学法人東京芸術大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	4,554	4,741	187	(注3)
施設整備費補助金	762	789	26	(注4)
補助金等収入	44	250	206	(注5)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	27	27	-	
自己収入	2,099	2,270	170	
授業料、入学金及び検定料収入	1,998	2,048	50	(注6)
雑収入	101	221	120	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	356	614	258	(注8)(注9)
引当金取崩	-	0	0	(注10)
計	7,843	8,694	850	
支出				
業務費	6,653	6,628	△ 25	
教育研究経費	6,653	6,628	△ 25	(注1)(注11)
施設整備費	789	816	26	(注12)
補助金等	44	250	206	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	356	908	552	(注2)(注14)
計	7,843	8,603	759	
収入－支出	-	91	91	

○損益計算書の計上金額と決算金額の集計区分の相違の概要

(注1) 損益計算書に計上されている役員人件費、教員人件費及び職員人件費は、決算報告書上、教育研究経費に含めて表示されています。その概要は以下のとおりであります。

役員人件費	70百万円
教員人件費	3,819百万円
職員人件費	1,033百万円

(注2) 寄附金に係る経費は、固定資産取得に係るものを除き損益計算書上、それぞれの経費として計上されていますが、決算報告書上、産学連携等研究経費及び寄附金事業費等に表示されています。その概要は以下のとおりであります。

教育経費	128百万円
研究経費	58百万円
教育研究支援経費	1百万円
教員人件費	31百万円
職員人件費	1百万円
一般管理費	7百万円

○予算と決算の差異について

(注3)運営費交付金については、前年度から繰り越された金額を含んでいるため、予算金額に比して決算金額が187百万円多額となっております。

(注4)施設整備補助金については、予算段階では繰越が未承認であった平成25年度施設整備費補助金(芸術加工分野における最先端の石材加工装置を活用した創造性芸術教育の実践力の機能強化)の交付を受けたことにより、予算金額に比して決算金額が26百万円多額となっております。

(注5)補助金等収入については、予算段階では予定していなかった文化芸術振興費補助金、「スーパーグローバル大学創成支援」及び「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」の交付を受けたことにより、予算金額に比して決算金額が206百万円多額となっております。

(注6)授業料、入学金及び検定料収入については、在籍者数の増加により、予算金額に比して決算金額が50百万円多額となっております。

(注7)雑収入については、財産貸付料収益の増加等により、予算金額に比して決算金額が120百万円多額となっております。

(注8)産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究費等及び寄付金の受入増加のため、予算金額に比して決算金額が258百万円多額となっております。

(注9)産学連携等研究収入及び寄附金収入等の予算では、特許権及び著作権に係る収入が予算金額として2百万円計上されておりますが、決算においては雑収入に決算金額4百万円を計上しており、その差額は1百万円であります。

(注10)引当金取崩については、予算段階では予定していなかった退職給付引当金の取崩を行ったため、予算金額に比して決算金額が0百万円多額となっております。

(注11)教育研究経費については、経費の削減に努めたため、予算金額に比して決算金額が25百万円少額となっております。

(注12)(注4)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が26百万円多額となっております。

(注13)(注5)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が206百万円多額となっております。

(注14)(注8)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が552百万円多額となっております。